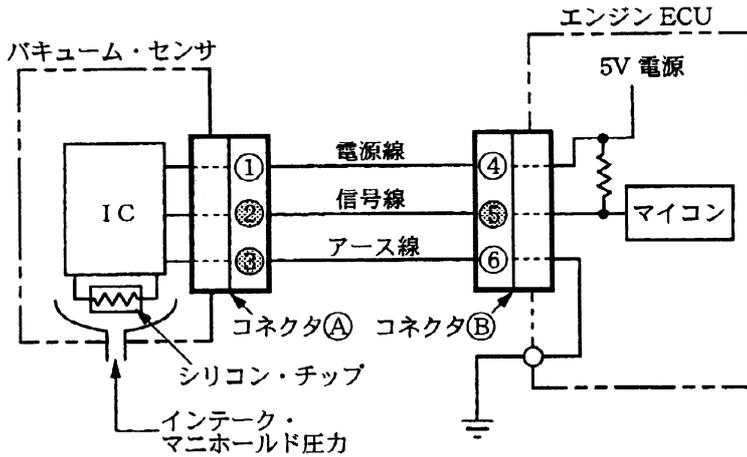


[No.32] 図に示すバキューム・センサシステムの回路を持つ車で、エンジン警告灯が点灯した。外部診断器で、ダイアグノーシス・コードを確認したところ、『バキューム・センサシステムの異常』と表示された。診断結果と判定に関する記述として、**不適切なものは次のうちどれか**。ただし、(1)～(4)は、それぞれ単独で点検した場合を示す。



正常時

エンジンの状態	信号端子電圧	エンジンECUデータ (吸気管圧力)
アイドル回転速度時	1.7V	37kPa
イグニッション・スイッチ ON時 (エンジン停止)	3.6V	100kPa (大気圧)

異常時

異常状態	信号端子電圧	エンジンECUデータ (吸気管圧力)
信号線断線	4.5V 以上	145kPa
信号線アース短絡	0V	0kPa

- (1) 表示が「OkPa」で、バキューム・センサのコネクタ(A)を外したとき、「OkPa」から「145kPa」に表示が変化した場合はバキューム・センサの不良である。
- (2) 表示が「OkPa」で、バキューム・センサ及びエンジン ECU のコネクタ(A)・(B)両方を外したとき、表示が「OkPa」のままの場合はエンジン ECU の不良である。
- (3) 表示が「145kPa」で、バキューム・センサのコネクタ(A)を外し、配線側の信号端子②とアース端子③を短絡させたとき、「145kPa」から「OkPa」に表示が変化した場合はバキューム・センサ以外の断線である。
- (4) 表示が「145kPa」で、バキューム・センサのコネクタ(A)を外し、配線側の信号端子②とアース端子③を短絡させたとき、「145kPa」から「0kPa」に表示が変化した場合はバキューム・センサの不良である。